

CONCRETE GUARD 1000

Water repellent coating for concrete wall

高撥水・高浸透性吸水防止材

コンクリートガード 1000

驚異の持続性で壁を守る



関西ペイント

コンクリートガード1000

高濃度・高含浸の撥水成分、特殊シラン成分と、
建物表面をコートする特殊樹脂を配合した、一液弱溶剤タイプの浸透性吸水防止材。
従来品に比べ、吸水防止効果を長期間発揮し、
表面撥水の持続性を飛躍的に高めた、画期的な製品です。

特長

コンクリートの老朽化を防止

高濃度の**撥水成分**(=特殊シラン成分)が深く浸透することで強力な**効果が長く持続**。

建物の表面をコート

特殊樹脂の成分が建物表面をコートして、強力な**撥水効果**を発揮。

意匠性保持

建物の意匠を活かした**自然な仕上がり**。

コンクリート面の表面を保護

酸性雨によるダメージから**表面を保護**。

白華抑制機能

建物内部からの**白華**(エフロレッセンス)の析出を抑制。

工事のしやすさが向上

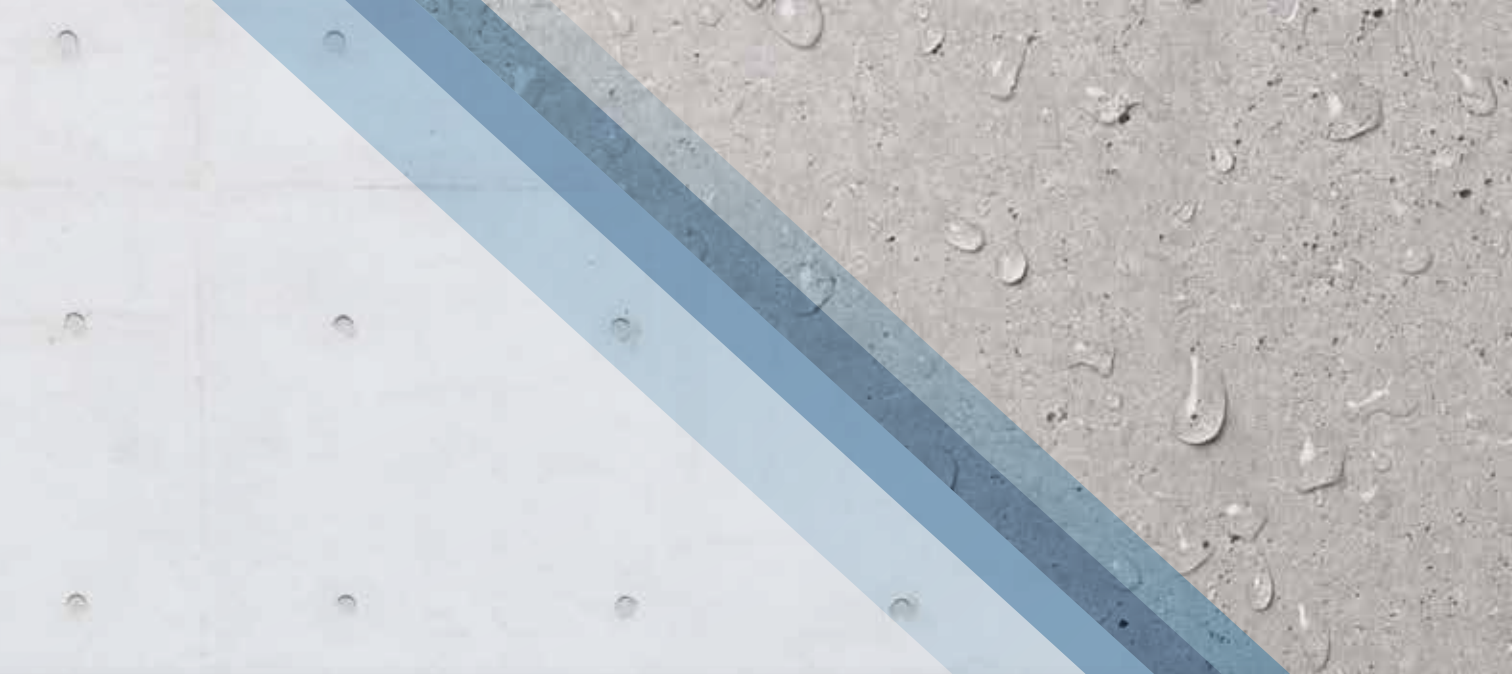
たれにくいジェル状で、**1~2回塗るだけで**必要量が塗り付けできる。

■ 標準塗装仕様: モルタル、各種無機建材(無塗装品)

適応下地…コンクリート 含水率:6%以下を推奨

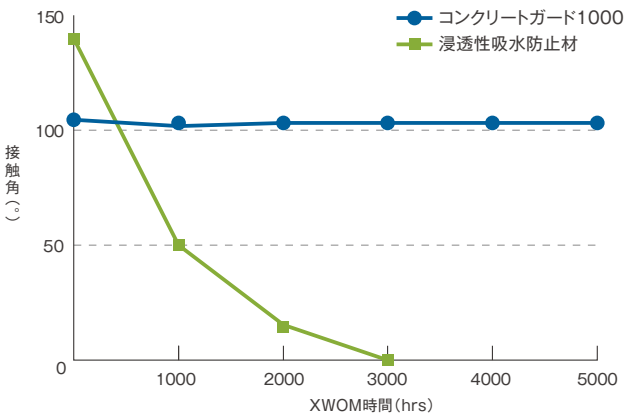
工程	塗料名・処置	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装間隔(20℃)	塗装方法
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエス、水洗いなどで除去し、乾燥した清潔な面とする			
上塗(1回目)	コンクリートガード1000	0.10	1~2回 追っかけ塗り	ハケ・ローラー・スプレー
上塗(2回目)	コンクリートガード1000	0.10	6時間以上乾燥養生	ハケ・ローラー・スプレー

●エアレススプレーで塗布する場合は、口径0.5~0.8mm程度、吐出圧約3MPaを目安としてください。 ※表面が吸い込んだ状態になれば塗布可能です。



驚異的な撥水持続性で コンクリートをしっかり保護!

促進耐候性試験(キセノン)を5000時間行い、撥水性を比較しました。その結果、従来の浸透性吸水防止材と比べ、コンクリートガード1000を塗布した箇所のほうが、撥水効果を長く持続することが分かりました。また、コンクリートガード1000は建物内部への吸水を防止することで、意匠性維持にも効果を発揮します。

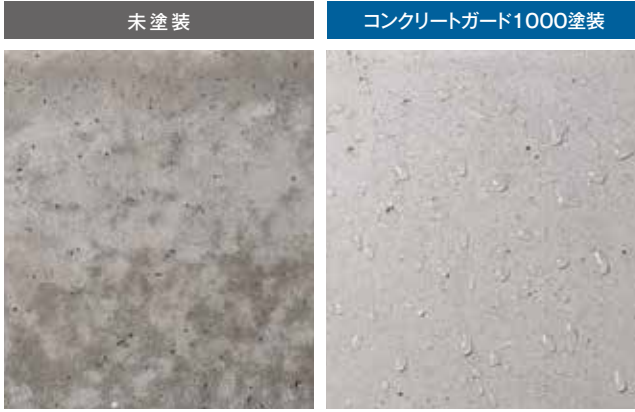


コンクリートガード1000は、コンクリート等の基材に含浸して吸水防止層を形成し、性能を発揮する製品です。その含浸の程度は基材、基材の表面状態により変化することがあります(補修部位等、吸込みの少ない場合は注意が必要)。また、塗布した際、稀に風合変色することがあります。これらを防ぎ機能を十分発揮させるため、事前の試し塗りによる塗布量の決定と仕上がり、効果の確認を必ず実施してください。

屋外での試験において 撥水性の高さを証明!

屋外暴露試験を行い1年後の撥水性をテストしました。その結果コンクリートガード1000を塗布した箇所は、塗布していない箇所と比較して、撥水性の高さが持続していることが分かりました。

屋外暴露1年後の撥水性



■ 用途	
適用基材	コンクリート
■ 荷姿	
	4L

■ 種類と性状と適用法規			
成分	アルキルアルコキシシラン	引火点	40℃~45℃
外観	塗料状:極薄い黄色 乾燥塗膜:透明	労働安全衛生法	危険物(引火性の物)有機則(第3種有機溶剤)
比重	0.80±0.05(20℃)	消防法	危険物第4類第2石油類 危険等級Ⅲ(非水溶性)
臭気	石油臭		



事前確認

- ①改修履歴、また基材の種類によって施工の工程、数量や養生等に影響があるので十分に確認してください。(補修部位等、吸い込みの少ない場合は注意が必要)
- ②コンクリートガード1000を塗布した際、稀に風合い変色および樹脂等の浮きが発生することがあります。事前確認および塗布量決定のための試し塗りを必ず実施してください。



前処理

- ①汚れ、油分などを除去し、清浄かつ乾燥した状態にしてください。(含水率6%以下)
- ②クラック、ジャンカ、欠損等のある場合は、色合いおよび吸い込みが同程度のモルタル補修材およびシーリング材等で補修し、乾燥・硬化した状態にしてください。
- ③溶剤の影響を受ける可能性のある周辺および非塗布面に対しては必ず養生してください。
- ④風向き、気温等の影響および塗装の方法により臭気が強く感じられることがありますので臭気対策のための養生を行ってください。



施工

- ①希釈せずそのまま使用してください。
- ②原則としてローラーで塗布してください。
(スプレーの場合は、霧散しますので周辺の養生はより確実に行ってください。)
- ③乾燥すると塗布面と未塗布面との区別が付きにくくなります。
塗りもれのないよう、中断することなく連続で塗布してください。
- ④一度に厚塗りせず2回程度に塗り重ね、所定の量を確実に塗布してください。
(スプレーで塗装される場合は、霧散しますので2~4割程度多めの量を塗布してください。)
コンクリートガード1000は浸透型ですので追っかけ塗りが可能です。
- ⑤塗布面は20℃、6時間以上乾燥養生してください。



検査

- ①塗布面(20℃、48時間以上の乾燥養生後)に水をかけ、撥水状態と30秒~1分以内に水濡れが出ないことを確認してください。
- ②塗布もれ箇所は、乾燥後に所定の量を再度塗布してください。

施工上の注意事項

- ①引火性液体ですので、火気および高温物のあるところでは使用しないでください。
- ②使用前によく攪拌し、底部に沈殿物のないことを確認後、希釈せずそのまま使用してください。
- ③気温5℃以下、風速5m/秒以上、降雨、降雪の場合の施工は避けてください。また、施工中に降雨、降雪等があった場合は施工を中止し、シート養生をして塗装面を保護してください。
- ④塗布対象面以外の箇所(植物、金属、ガラス、木材コーキング材等)は養生等を施し、付着させないようにしてください。(固着すると全く除去できなくなる場合がありますので十分注意してください。)
- ⑤スプレー機器、ローラー、ハケ等は施工部位を考慮して適切なものを使用してください。
- ⑥スプレー機器、ローラー、ハケ等使用後はシンナー等で洗浄してください。
- ⑦塗布後24時間は水のかからないように養生してください。
- ⑧本品には臭気があります。施工にあたっては作業者に注意を促すとともに周辺環境にも留意してください。特に近隣の居住者には施工の前に事前の説明および了承を得るようにしてください。
※これら材料の安全な取り扱いにあたっては使用される材料に該当する安全データシート(SDS)を必ずご参照ください。
※記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また注意事項は通常の取り扱いを対象としており、特殊な取り扱いの場合には、新たに用途、方法に適した安全策を実施のうえ、お取り扱い願います。

ご使用上の注意事項

コンクリートガード1000は吸入すると有機溶剤中毒その他の健康障害を起こす恐れがあります。取り扱いには下記の注意事項を必ず守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・耐油性保護手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・スリ巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取る。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 廃棄：本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 施工：本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施工者に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
- その他：例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでベンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757 大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603
 東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073 中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
 北関東 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223 四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
 東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935 九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339
 中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもありますのでご了承ください。